

蛾ヶ岳山行報告

【山行日】 2014年 11月 22(土) 快晴

【集 合】 古河市梶内宅 AM 6:00

【費 用】 マイカー1台 : 5,000円

【メンバー】 CL:鈴木、石田、梶内、大西、
島田、関、田村、福田々、藤原

【コースタイム】古河市梶内宅 6:00＝四尾連湖P

8:45/9:05～大島山東肩 9:35～蛾ヶ岳 10:45/11:00

～大島山東肩 12:00～四尾連峠 12:20/12:55～

四尾連湖P13:20＝古河市梶内宅 18:30



以前から行きたいと狙っていた、展望の山「蛾ヶ岳」を計画した。山麓の碑林公園から登るロングコースもあるが、今回は初めて登るので四尾連湖からの楽に登れるコースを計画した。



市川大門町から県道四尾連湖公園線を通り、四尾連湖入口まで行くと右側に大きな駐車場がある。

駐車料金400円を支払い、日当たりの良い場所に車を止める。トイレは駐車場から階段を下るとすぐに立派な水洗トイレがある。

準備を整え、ストレッチを済ませ出発する。

駐車場を出て右に進むと、すぐに車止めのゲートがあり、ゲートの脇から林道を進むと右手に登山口がある。すぐにジグザグの登山道となり、初めはヒノキ

の植林帯を歩くが、すぐに雑木林の明るい道になり、30分くらいで「大島山」の標識が立つ大島山東肩へ出る。

東肩から右に向かい、カラマツ林の緩やかな尾根を歩くようになり、所々にカエデの紅葉が目を楽ませさせてくれる。小高山の巻道を進み、細い尾根道を伝わって登る。涸れ沢を鉄の橋で渡り、南に向



かう
よう
にな

ると明るくなり、木々の合間に四尾連湖が見えると蛾ヶ岳西肩に着く。西肩は精進湖や芝草方面への分岐になり、かわいらしい石仏や祠があり休憩に良い場所だ。ここからが最後の急登で直線状に登り、額に汗した頃頂上に着いた。三等三角点がある頂上には祠が祀られ、ベンチもあり先行者がコーヒー



を楽しんでいた。



南側に富士山が大きく見え、南アルプスや八ヶ岳の眺望が素晴らしく、皆さん大喜び。「楽に登れて、素晴らしい富士山が見られて幸せ。」と嬉しそう。眺望を楽しみながら、我々もコーヒブレイク。いつものリンゴとバームクーヘンやコーヒゼリーを食べながら、I田さん持ってきてくれた美味しいコーヒをゆっくり味わった。

下山は往路を大島山東肩まで戻り、ここから四尾連湖峠に向かう。東肩から四尾連湖峠までは、広

く緩やかな道を下って行く。峠にはベンチや、野沢一の立派な詩碑があり、詩碑の前で昼食を食べる。温かいけんちんうどんと、笹かまぼこにおひたし等を美味しく戴き、四尾連湖へ下る。

湖畔には2軒の山荘が立ち、キャンプもできる。湖畔を一周するコースもあったが、巡らずに駐車場に向かった

駐車場に着くと、管理人のおじさんがイスを持ってきてくれ、座って靴を履きかえる。

「遠い栃木県からわざわざ来てもらい有難う。」と見送られながら四尾連湖を後にした。

途中、道の駅「とよとみ」に寄り野菜や果物を買って帰路につく。

中央高速道で三連休の渋滞に巻き込まれ、1時間30分ロスしたが夕食前に戻ることが出来た。

